

京都帝國大學新聞

本報は、本報社が創設して、今日に至るまで、四十一年の歴史を有する。その間、常にこの京大の発展に力をこめて努めて来た。...

支那紙印刷 垣見及吉堂 本報の印刷は、支那紙印刷の垣見及吉堂に委託して行なわれている。...

時局は學生生活に どう影響したか? 本學學生の生活調査

本報は、五月十日、本報社が創設して、今日に至るまで、四十一年の歴史を有する。その間、常にこの京大の発展に力をこめて努めて来た。...

静脩館

本館は、五月十日、本報社が創設して、今日に至るまで、四十一年の歴史を有する。その間、常にこの京大の発展に力をこめて努めて来た。...

康有爲より孫文まで

第一講 康有爲より孫文まで 第二講 辛亥革命後、五支那の動搖 第三講 章炳麟と孫文 第四講 奉祝展入場券 第五講 本學から



康有爲 同義社顧問

世界史的必然 と國際情勢

吉田三郎 本報は、五月十日、本報社が創設して、今日に至るまで、四十一年の歴史を有する。...



新落成の圖書館本學も近き目出度

小川鐵相たる 完成を見て感嘆無量

本報は、五月十日、本報社が創設して、今日に至るまで、四十一年の歴史を有する。...

尾崎教授逝く わが國藥學の權威

本報は、五月十日、本報社が創設して、今日に至るまで、四十一年の歴史を有する。...

大造林を計畫 マラリヤ治療薬の 自給に足るに學界、校舎

本報は、五月十日、本報社が創設して、今日に至るまで、四十一年の歴史を有する。...

奉祝展入場券 本學から

本報は、五月十日、本報社が創設して、今日に至るまで、四十一年の歴史を有する。...

學の形成と自然的世界

三宅 剛一 著 現象學研究 務 基理 作 著

日本考古學論攷

梅原 末治 著 近世日本に於ける支那俗語文學史 石崎 又造 著

日地政學宣言

小牧 實繁 著 リリアン 短篇選集上 辰 野 藤 選

教養文庫 世界文庫

最新刊 最新刊 弘文堂 最新刊 最新刊

新體制確立と軍部

井上 福三郎

新体制の確立は、軍部の地位を如何に維持し、如何に伸張せしむるに在りては、其の要諦を盡す。...

二律背反の日本農業

—その回顧と見通し— 満川 元親

日本農業の現状は、二律背反の極に達せしむるに至りし。一は生産の増進、二は消費の増進、此の二律背反の極に達せしむるに至りし。...

國政論集

—片澤謙次郎— 恒村 庸之介

國政論集の第一巻は、片澤謙次郎氏の著述を収め、恒村庸之介氏が序文を記す。...



評書

科学における 抽象具體の問題

東 果

科学における抽象具體の問題は、科学の発展に重要な役割を演ずる。...

日支新條約の 締結と重慶政権

栗山 信

日支新條約の締結は、重慶政権の存続に重要な影響を及ぼす。...

松谷義範著 神學的人間の思考

リカルド・グラーマン著 聖トマス その思想

バルト著 宮本武之助山崎昇譯 キリスト教生活

チレストン編 三輪經治譯 全譯日々の力

赤岩 榮著 イエスの譬

バンヤン著 小野武雄譯 罪人の恩龍溢る

新天路歷程 正

療養夜話

青山一郎著 文部省推薦 獨逸の砂

吉田喜久代著 砂丘の蔭に

小川正子著 文部省推薦 小島の春

秋華者紹介

新刊紹介

小山書店 新刊 北九州の一角から彗星の如く輝き出て今世紀隨一の文壇の寵児となり、兵隊となつては日本の魂を拂つて世界に日本魂の旗をたてた火野葦平の最新小説集

火野葦平 小説集 記日芋山

永遠の伴侶 藤村詩作曲集 東道經典

準備委員會の審議をおへ 學友會改組ほぼ決定

明年早々實行にうつらん

學友會の改組は、準備委員會の審議を経て、ほぼ決定され、明年早々實行にうつらん。準備委員會は、改組の必要を認め、その方針を決定し、各支部の活動を指導する。改組後の學友會は、より積極的な活動を行ふことになり、學生の福利に貢献する。準備委員會の審議は、慎重に行はれ、各支部の意見を十分に聴き取られた。改組の決定は、學生の期待に応へるものと見られる。

就職戦線第一レボ

理農兩學部と法經第二陣

就職戦線は、第一陣の理農兩學部と、第二陣の法經兩學部に分れる。理農兩學部の就職率は高く、多くの企業から採用された。法經兩學部の就職率は低く、就職先をめぐり競争が激しい。就職難の傾向は、法經兩學部に顕著であり、就職指導が求められる。

ソ聯の真相を語る

ロシア通の第一人者 森大祐司氏の講演

ソ聯の真相を語る。ロシア通の第一人者として知られる森大祐司氏が、講演でソ聯の現状と将来について詳しく説明した。森氏は、ソ聯の政治体制や経済状況について、客観的な分析を示し、多くの聴衆の関心を集めた。講演は、ソ聯問題に対する一般の認識を深めることに大きく貢献した。

京大を觀る

南浦太郎

京大を觀る。南浦太郎氏が、京大の校舎や環境について、随筆で描いた。南浦氏は、京大の歴史と文化を、生きた筆致で表現し、多くの讀者に愛された。この随筆は、京大を知る者にとって、貴重な資料となる。

Y君の就職運動

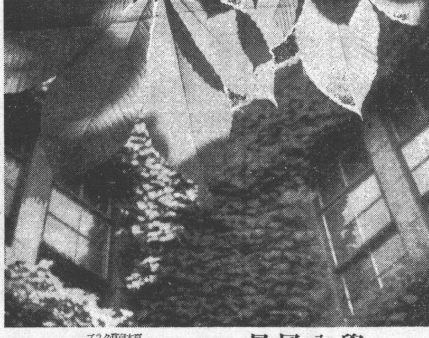
坂口玉雄

Y君の就職運動。坂口玉雄氏が、Y君の就職活動の経緯を、小説風に描いた。Y君は、就職活動に悩む多くの學生の代表として、読者の心を打動した。この小説は、就職活動の難しさや、若者の夢と希望を、リアルに描き出した。

三國同盟と帝國の覺悟

須藤信太郎部長講演

三國同盟と帝國の覺悟。須藤信太郎部長が、三國同盟の現状と帝國の未來について講演した。須藤氏は、三國同盟の重要性を強調し、帝國の發展のために、協力の重要性を述べた。講演は、聽衆の心を強く打つた。



阿内景風 學部第一武井仙太郎

ハフ團の不振に 同大に雪辱を許す

ハフ團の不振に、同大に雪辱を許す。ハフ團の選手たちが、同大の選手に負けたことについて、苦悶のあまり雪辱を許すという心境を語った。この出来事は、ハフ團の士気を挫き、同大の選手たちの活躍の場となった。

御所拜観

學藝部本年掉尾の活躍

御所拜観。學藝部の活躍について、御所を拜観した。學藝部の選手たちは、本年の掉尾戦で活躍し、多くの賞状を手にした。御所拜観は、學藝部の栄光を、皇室に捧げる貴重な機会である。

今日庵見學

不正利用を防ぐため

今日庵見學。不正利用を防ぐため、今日庵を見學した。今日庵の設備や運営について、詳しく見學し、不正利用を防止するための対策を講じた。

合唱の夕

合同の夕

合唱の夕。合同の夕に、合唱を行った。合唱は、合同行事の締めくくりにあつた。選手たちは、心を一つにして、素晴らしいパフォーマンスを披露した。

初谷君優勝

京大内陸大会

初谷君優勝。京大内陸大会で、初谷君が優勝した。初谷君は、速く走つて、多くの選手を打ち破り、優勝の栄冠を手にした。この優勝は、初谷君の努力と才能の結晶である。

堂々連覇

蹴球部一戦

堂々連覇。蹴球部の一戦で、堂々連覇を達成した。蹴球部は、堂々と試合を行い、連戦連勝を挙げた。これは、蹴球部の士気を高めた重要な勝利である。

悔ひなき奮戦

關東大學

悔ひなき奮戦。關東大學との試合で、悔ひなき奮戦を繰り出した。選手たちは、最後まで諦めず、力をつくした。この奮戦は、選手たちの精神力を証明した。

惜も糊塗

蹴球部

惜も糊塗。蹴球部の試合で、惜も糊塗の結果となった。選手たちは、悔しがる結果となったが、今後のために反省し、努力を怠らなかつた。

ニツテ開放

体育科

ニツテ開放。体育科の施設が開放された。開放された施設は、學生たちの体育活動の場となり、健康増進に大きく貢献する。

今日庵見學

不正利用を防ぐため

今日庵見學。不正利用を防ぐため、今日庵を見學した。今日庵の設備や運営について、詳しく見學し、不正利用を防止するための対策を講じた。

炭不足者は 共済部へ

炭不足者は、共済部へ。炭不足の学生は、共済部で炭を購入できる。共済部は、学生の生活を支援するために、このサービスを提供している。

学則規則の一部改正

学則規則の一部改正。学則規則の一部が改正された。改正された規則は、学生の生活をより良くするために定められた。

御所拜観

學藝部本年掉尾の活躍

御所拜観。學藝部の活躍について、御所を拜観した。學藝部の選手たちは、本年の掉尾戦で活躍し、多くの賞状を手にした。御所拜観は、學藝部の栄光を、皇室に捧げる貴重な機会である。

今日庵見學

不正利用を防ぐため

今日庵見學。不正利用を防ぐため、今日庵を見學した。今日庵の設備や運営について、詳しく見學し、不正利用を防止するための対策を講じた。

合唱の夕

合同の夕

合唱の夕。合同の夕に、合唱を行った。合唱は、合同行事の締めくくりにあつた。選手たちは、心を一つにして、素晴らしいパフォーマンスを披露した。

新娯樂の考案

新娯樂の考案。新しい娯樂の考案が発表された。この娯樂は、学生たちに人気を博し、新しい娯樂の潮流を生み出した。

共同の夕

共同の夕。共同の夕に、行事を行った。この行事は、学生たちの団結を深め、楽しい思い出を残した。

北支農村概況報告

北支農村概況報告。北支農村の概況について、報告書が発表された。報告書は、北支農村の現状と問題を詳しく分析し、改善策を提示している。

現代の經濟學

現代の經濟學。現代の經濟學について、解説が発表された。解説は、現代の經濟動向と課題を詳しく分析し、読者の理解を深めている。

毛織物配給統制の解説

毛織物配給統制の解説。毛織物配給統制について、解説が発表された。解説は、毛織物配給統制の目的と内容を詳しく説明している。

學生と藝術

學生と藝術。學生と藝術の関係について、解説が発表された。解説は、藝術が學生の生活に与える影響を詳しく分析している。

日本評論社新刊

日本評論社新刊。日本評論社から新刊が発行された。新刊は、最新の時事問題を扱っており、読者の注目を集めている。

新體制下の經濟

新體制下の經濟。新體制下の經濟について、解説が発表された。解説は、新體制下の經濟動向と課題を詳しく分析している。

スミス經濟學の生成

スミス經濟學の生成。スミス經濟學の生成について、解説が発表された。解説は、スミス經濟學の歴史と意義を詳しく説明している。

現代の經濟學

現代の經濟學。現代の經濟學について、解説が発表された。解説は、現代の經濟動向と課題を詳しく分析している。

北支農村概況報告

北支農村概況報告。北支農村の概況について、報告書が発表された。報告書は、北支農村の現状と問題を詳しく分析し、改善策を提示している。

學生と藝術

學生と藝術。學生と藝術の関係について、解説が発表された。解説は、藝術が學生の生活に与える影響を詳しく分析している。

毛織物配給統制の解説

毛織物配給統制の解説。毛織物配給統制について、解説が発表された。解説は、毛織物配給統制の目的と内容を詳しく説明している。

現代の經濟學

現代の經濟學。現代の經濟學について、解説が発表された。解説は、現代の經濟動向と課題を詳しく分析している。



國民劇發足への覺え書

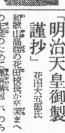
久利 久利

國民劇の發足は、我が國の文化史上、極めて重要な一頁を飾るべきであらう。...

國民劇の發足は、我が國の文化史上、極めて重要な一頁を飾るべきであらう。...

青年と教養

安倍勝成氏 下 勇吉



瀨田の唐橋 (三平 宗三郎)

瀨田の唐橋は、その雄大な姿で、瀨田川のほとりを飾っている。...

新體制と教育者について

三平 宗三郎

新體制の實現は、教育者にとりて、最も切迫したる問題である。...

眠れる猫に 江崎 幸子

外套 外 衣

小さな旅行

新刊短評

知識人 日比野 土朗

「明治天皇御製」 水島徳生先生

大和 三郎

知識人 日比野 土朗

知識人 日比野 土朗

知識人 日比野 土朗

知識人 日比野 土朗

公法雜誌 編輯士一徳木々佳

院醫科齒山小 光正山小

東山藥局

白井直眼鏡店

石田眼科

上田寫眞器店

國家家試驗

素晴しと休日

今日初日満真御禮申上候 南座顔見世

上末堂 ホスヒタル